

出國報告（出國類別：其他）

率園區廠商赴日本拓展商務暨招商計畫 出國報告書

服務機關：科技部中部科學工業園區管理局

姓名職稱：陳怡彥 技正

派赴國家：日本

出國期間：106年8月1日至8月5日

報告日期：106年11月1日

公務出國報告提要

出國報告名稱：率園區廠商赴日本拓展商務暨招商計畫出國報告書

頁數 14 含附件：1

出國計畫主辦機關/聯絡人/電話：科技部中部科學工業園區管理局/陳怡彥/04-25658588#7317

出國人員姓名/服務機關/單位/職稱/電話：

陳怡彥/科技部中部科學工業園區管理局/投資組/技正/04-25658588#7317

出國類別：1 考察2 進修3 研究4 實習5 其他

出國地區：日本（京都、長野）

出國期間：106 年 8 月 1 日至 8 月 5 日

報告日期：106 年 11 月 1 日

分類號/目：

關鍵詞：京都研究園區、日本招商

內容摘要：(二百至三百字)

為促進台日園區跨國合作及交流，本局於 8 月 1 日至 3 日與園區廠商「經緯航太科技」與「台灣骨王生技」受甫於今年 2 月與中科簽署的姊妹園區京都研究園區(簡稱 KRP)邀請參加其所舉辦第 7 屆 KRP Week 活動「MEET TAIWAN」活動，邀請本局與竹科管理局園區廠商產品技術發表及媒合與諮詢機會，讓園區廠商可藉此機會與日本相關產業及學研機構交換意見。另本次招商行程主要洽訪 3 家日本企業，包括京都地區島津製作所、長野地區サイクス株式会社與牛越製作所，進行園區投資環境之宣傳。

目 次

壹、目的.....	1
貳、出國行程.....	2
參、赴京都研究園區拓展商務事宜.....	3
肆、招商成果說明.....	5
一、島津製作所株式会社.....	5
二、サイクス株式会社.....	7
三、牛越製作所株式会社.....	9
伍、心得及建議.....	10

壹、目的

為促進台日園區跨國合作及交流，本局於 8 月 1 日至 3 日與園區廠商「經緯航太科技」與「台灣骨王生技」受甫於今年 2 月與中科簽署的姊妹園區京都研究園區(簡稱 KRP)邀請參加其所舉辦第 7 屆 KRP Week 活動，該年度活動為促進雙方創新創意交流、商務及創業支援為目的之科技展會，KRP 此次特別安排「MEET TAIWAN」活動，邀請本局與竹科管理局進行園區投資環境之宣傳，並提供二園區廠商產品技術發表及媒合與諮詢機會，讓園區廠商可藉此機會與日本相關產業及學研機構交換意見。同時參觀無人機展示活動，對於廠商展示包括農業應用、災害監測與協助救災等應用感到印象深刻。

本次招商行程主要洽訪 3 家日本企業，包括京都地區研製半導體、航空與醫療設備之島津製作所株式会社；長野地區以產業用機器人自動生產線製造、精密零件加工與控制軟體開發設計為主的サイクス株式会社與研製相關半導體、航空、光學產業治具的牛越製作所。其中サイクス株式会社在台已有客戶使用其產品，再者配合中科正積極推動智慧機械計畫，本局邀請其於今年 11 月下旬來園區實際深入瞭解中科投資環境。

本次參訪藉由中科與 KRP 締結姊妹園區所建立跨國合作交流平台，促進園區廠商與日本企業及學研單位間科技交流對談及商務拓展機會，搭起台日產業與學研機構合作鏈結的橋樑。

貳、出國行程

本次詳細出國行程表如下：

日期	地點	行程
8/1(二)	桃園->京都	搭 機
8/2(三)	京都	舉辦科學園區投資環境及園區廠商宣傳說明會
		參與 KRP Week 無人機展示活動及 KRP 參訪
8/3(四)	京都	拜訪島津製作所株式会社
	京都->長野	拜訪サイクス株式会社
8/4(五)	長野	拜訪牛越製作所株式会社
	長野->東京	搭車至東京
8/5(六)	東京->桃園	搭 機

參、赴京都研究園區拓展商務事宜

A. 園區簡介

本次赴日行程規劃順道赴日本關西拜會京都研究園區(Kyoto Research Park，簡稱KRP)，截至去年底統計進駐園區家數有近400家，其中ICT產業占25.7%，企劃行銷服務占11.2%，生技醫藥約占10.2%，機械設備業占10.0%，電子設備與半導體業占7.2%，從業員工數約4,000人。

KRP該園區致力充分利用現有區域資源與優勢，藉由區域性產官學合作來達到產業創新，主要專注包括生命科學、資通訊、創意產業與能源及電子等四個領域。另提供當地企業與新創公司加速育成服務，企業可透過KRP在京都、日本及全球支援網路擴展其業務，也歡迎國際企業進駐該園區。

B. KRP Week「MEET TAIWAN」活動

本局與園區廠商「經緯航太科技」與「台灣骨王生技」此次受甫於今年2月與中科簽署的姊妹園區京都研究園區(簡稱KRP)邀請參加其所舉辦第7屆KRP Week活動，該年度活動為促進創新創意交流、商務及創業支援為目的之科技展會，KRP此次特別安排「MEET TAIWAN」活動，特別由松尾一哉社長主持，由本局與竹科管理局進行園區投資環境之宣傳，並提供二園區廠商產品技術發表及媒合與諮詢機會，包括日本貿易振興機構、京都大學、NTT Communications、醫療器材商Umihira與企業營運諮詢的株式会社アドバンシス等單位與會，園區廠商可藉此機會與相關產業日商及學研機構鏈結，促進台日園區跨國合作及協助我園區廠商拓展日本市場商務。另參觀無人機展示活動，對於廠商展示包括農業應用、災害監測與協助救災等應用令人印象深刻。



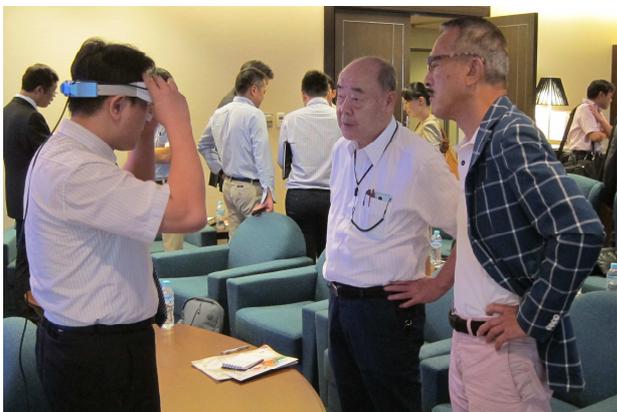
筆者(後排左 4)與竹科管理局投資組李淑美專門委員(前排左 5)暨二園區參加廠商與團隊人員與 KRP 井上良一(前排右一)活動後合影留念。



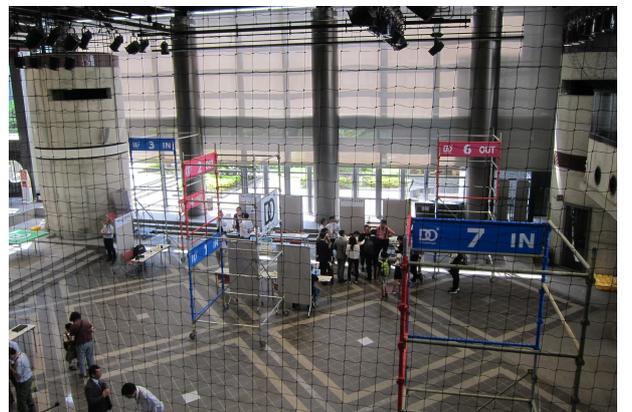
本局代表團與京都研究園區社長松尾一哉(左二)合影。



園區廠商經緯航太科技董事長羅正方介紹其無人機產品技術。



台灣骨王生技王民良顧問展示其智慧醫療眼鏡產品。



無人機展示活動與競賽場地。



經緯航太科技羅董事長向展示廠商 AGL 公司詢問產品技術。



KRP 大樓電梯前引賓機器人。

肆、招商成果說明

一、島津製作所株式会社

A. 公司背景

日本島津製作所在第一代島津源藏於 1875 年創業，從事的是教學用理化器械的製造；1877 年成功放飛日本最早載人氫氣球；1897 年開始製造電池；1909 年完成日本最早醫療用 X 光機，1925 年開始生產日本最早人體模型、1952 年開發出日本最早光電式分光光度計、1956 年開發出日本最早氣相色譜儀、1961 年開發出世界第一台遙控式 X 射線電視系統、，第二代島津源藏在 1930 年被選為及日本十大發明家之一。其中該公司研究員田中耕一以「生物體高分子構造解析方法研究」榮獲 2002 年的諾貝爾化學獎。

公司網站：<http://www.shimadzu.co.jp/>

公司地址：京都市中京區西ノ京桑原町 1 番地

公司基本簡介	
成立日期	1917 年 9 月
資本額	日幣 266 億元
員工數	11,528 人
營業額	2016 年日幣 3,424 億元。
經營團隊	代表取締役會長 中本 晃 代表取締役社長 山田輝久

B. 訪談情況

本次參訪由經營戰略室全球戰略組赤瀨川聰組長接待，他說該公司秉持創始人島津源藏「以科學技術向社會做貢獻」的創業宗旨，以滿足社會需求進行相關的科學技術研發，目前以光技術、X 射線技術、影像處理技術為三大核心技術，在分析測試儀器、醫療儀器、航空產業機械等領域滿足廣泛應用需求。目前全球設有分支機構 60 個、海外機構 30 餘個，就近服務海外客戶需求，其在台灣設立台灣島津產業設備公司(新竹)與台灣島津科學儀器(台北)。



本局與竹科管理局投資組李淑美專門委員與赤瀨川聰組長(右一)合影留念。



展示大腦活動偵測儀，螢幕顯示綠色狀態表示人未用腦思考。



當使用手進行組裝動作，螢幕顯示不同顏色分佈，表示大腦不同區域動作。

二、サイクス株式会社

A. 公司背景

サイクス株式会社英文名稱為 SICS，主要從事(1)產業用機器人自動生產線製造；(2)控制軟體開發設計(PC/PLC 控制程式、三次元加工程式等)，曾為客戶設計 PLC 機器包括三菱電機、OMRON、KEYENCE 等；(3)精密零件加工(MC、NC 加工、車床加工、三次元加工、精密板金加工、治具設計組立等)，已服務至少 80 家公司，另外可提供公司內工程師委外服務，協助客戶各種設計、各種機械、電氣與軟體調整等。

該公司主要接受客戶(包括面板、手機、食品與醫療等多種產業)委託客製化利用機器人設備進行開發設計，從機器人設備構想作業到機器手臂設計、製作、調機、組裝，包括舊有機台的機器手臂改造設計到現地改造等，至目前已為客戶實現使用安川電機、DENSO、日本電產 SANKYO、YAMAHA 發動機、FANUC 與三菱電機等機器人設備，此外，該公司亦從事自動化機台提案、設計到製作、裝機等，主要實績為搬運設備，包括太陽電池晶圓片、散熱冷卻、基板與陶瓷搬運設備，另檢查機和清洗機台、In-Line 設備、Off-Line 設備也都有實績經驗。

公司網站：<http://sics-inc.com/>

公司地址：長野縣塩尻市洗馬 2925-1

公司基本簡介	
成立日期	2008 年 9 月
資本額	日幣 500 萬元
員工數	23 人
經營團隊	代表取締役社長 栗林 大作

B. 訪談情況

本此拜訪由栗林社長親自接待，他表示該公司從創社來即以機器人事業為主進而延伸到自動化設備開發與精密加工，利用靈活機動性及快速因應，不分產業領域接受挑戰，促使公司隨同更多客戶一起成長，並在客戶預算及需求下，把客戶「我想要這樣做」的心願具體化並且為其實現，其客戶的搬運設備亦販售國內面板大廠，該公司工程師亦多次配合客戶來台。栗林社長並關切進駐園區的好處與優勢，並詢問園區相關獎勵措施，他說預計今年 11 月份來台，將專程到中科了解中科投資環境。



由小林會計事務所小林正樹社長(右一)陪同拜會該公司栗林大作社長(右三)等人。

三、牛越製作所株式会社

A. 公司背景

牛越製作所成立於 1981 年，總部位於長野縣岡谷市，另於京都設有工廠，為鈦、鉻鎳鐵合金等特殊金屬部件製造之精密加工製造商，其精密零件治具可應用於半導體、光學、航空與機器人相關領域之應用。另該公司亦開發機械手臂產品，可在防爆工作或是水中使用，可選擇氣動或手動，只有工具觀察台與精密陀螺儀採購其他公司產品，可接受其他廠商委託進行後續代工設計跟生產。

關東經濟產業局於去(105)年度所提「精密計測等研發型中小企業製造業轉型下的增長模式調查」報告，認為該公司屬研發型，並與相關中小企業合作，是該報告所列 10 家精密製造業轉型成功範例之一。該公司曾與國立東北大學金屬與材料研究所(金屬減少 Au 含量開發)、長野縣工業技術中心(精密模俱生產技術)等單位進行產學合作，進行精密熱壓機的開發，所發展精密微功能部件的熱成型系統，可控制形狀及加熱溫度(包括模具冷卻)、成型負載、成型速度與停滯時間等適當成型條件。

公司網站：<http://www.ushikoshi.co.jp/>

公司地址：長野縣岡谷市田中町 2-8-11

公司基本簡介	
成立日期	1981 年（昭和 56 年）6 月
資本額	日幣 2,400 萬元
營業額	日幣 10 億元
員工數	62 人

B. 訪談情況

本次參訪由牛越弘彰親自接待，他表示該公司積極參與岡谷區域性各產業之企業互動，提升公司產品可靠性與強化對市場反應能力，公司除積極發展自身的技術能力及使用先進的 3D CAD 設計產品，並組織區域上中下游小型企業，從採購材料到後期處理，建立一站式服務解決方案，以符合大企業客戶對產品需求、技術規格，並可有效減少零件整體製造成本，縮短交貨時間，使公司產能靈活因應市場波動。



牛越製作所代表取締役牛越弘彰介紹該公司所研發醫用試管夾具產品。

伍、心得及建議

京都研究園區(KRP)可提供國際企業與新創公司空間進駐與協助營運服務，國際公司可透過 KRP 在京都及日本支援網路擴展其業務。再者本次受邀參加 KRP Week 活動，有助本局吸引日本企業來台投資、促進台日園區跨國合作及協助我園區廠商拓展日本市場商務，另本局於今年 7 月 28 日中科週年慶邀請 KRP 率當地廠商參加「產業創新國際論壇」，綜上，二園區自今

年 2 月簽署姐妹園區以來，已互相進行園區交流、廠商互訪與參與對方活動。未來本局應持續推動與姐妹園區在園區與產業多方面交流合作，強化雙邊聯繫並具體深化積極促成雙方園區企業及學研單位間合作及商務拓展機會。

本次所拜訪島津製作所以光技術、X 射線技術、影像處理技術為三大核心技術，專注在分析測試儀器、醫療儀器、航空產業機械等領域，歷經百年核心技術發展，並隨產業市場不斷鑽研開發新產品，在世界上居領先地位，是國內企業未來發展的學習典範。

另サイクス株式会社受委託客製化利用機器人設備進行開發設計，從機器人設備構想作業到機器手臂設計、製作、調機、組裝，包括舊有機台的機器手臂改造設計到現地改造等。因生產機器手臂大廠主要專注研發量產標準型產品，無法很靈活提供第一線因地制宜的客製化服務，故須由像サイクス株式会社依客戶需求及配合其生產製程進行整合、設計、組裝與測試一站式服務，提供客戶自動化控制系統最佳化解決方案，建議該類廠商未來本局可優先引進入區，協助園區廠商將智慧化技術導入生產製造。



KRP-WEEK

2017

Road to -----
未来につながる実験場

への道。

時代の先を見据え、様々な“道”を目指す人々が挑戦できる場。
人が集まり交流する中で、新たな着想やつながりを作る場。
「未来につながる実験場」、それがKRP-WEEKです。

PRE EVENT 7.22 SAT, 7.24 MON, 7.28 FRI, 7.29 SAT

7.31 ^{MON} >> 8.6 ^{SUN}

会場：京都リサーチパーク内各施設

主催：京都リサーチパーク株式会社
後援：近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所、
公益社団法人京都工業会、京都産業育成コンソーシアム、
京都産学公連携機構、一般社団法人京都経済同友会

KRP-WEEK は「イノベーションの創出と交流の場づくり」を
目的に開催する地区のイベント週間です。

詳細は → www.krp.co.jp/krpweek/



www.facebook.com/krpweek/



KRP-WEEK イベントスケジュール ※イベントの番号は、P.3~14のイベント内容説明と裏表紙の会場ご案内図に対応しています。

PRE EVENT		7月31日(月)		8月1日(火)		8月2日(水)	
AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
7月22日(土) 1 「人の心と行動」を軸に売上と顧客を創る方法 ~supported by 京都ビジネスデザインスクール~ 7月24日(月) 2 京都市ベンチャー企業目利き委員会 20周年記念事業 A KRPオフィス・ラボ見学会		5 KRP PUBLIC ART PROJECT (8月6日(日) 17:00まで) 6 NTTの研究開発で生み出された新しい 発想に基づく光投影技術「変幻灯」 (8月5日(土)まで) 7 安心 企業リスクマネジメント入門 A KRPオフィス・ラボ見学会		14 KRP Morning Study (4日(金)まで) 15 京都府中小企業技術センター 研究成果発表会、ポスターセッション&交流会 (2日(水)は11:45まで) 16 H.I.S.の新事業 ~海外ビジネス支援と地域活性化~ 17 社労士による労務相談 ~企業の未来と職場の安心のために~ (3日(木)まで) 18 やさしい広報相談会 ~さまざまなPR活動などの「?」にお答えします~ 19 Drone Obstacle Challenge 2017 ドローン オブスタクル チャレンジ(DOC)		26 堀場製作所 出前授業 『はかる』と『わかる』温度計づくり 27 Meet Taiwan! The Island of Technology & Innovation 28 インド進出セミナー インド市場の魅力と参入障壁・戦略 29 グローバル戦略セミナー 中堅・中小企業のための 戦略と販路開拓 30 新しい事業を創出する マインドセットとは ~「偶発的発見」を得る方法~ 31 京都地域スーパークラスター プログラム ~産産学連携SiCフォーラム~ 32 京都情報セキュリティ対策 シンポジウム 33 第2回 オープンドローン カンファレンス(ODC) 34 『名刺から始める働き方改革』 35 英国進出セミナー 英国・バーミンガムの 産業と投資環境 36 米国・ペンシルベニア州 投資セミナーin京都	
7月28日(金) 3 KRP七本松陶器市 7月29日(土) 3 KRP七本松陶器市 4 Girls in Tech 京都カタリストカンファレンス 味1 かごの屋 調理体験セミナー ~「和食」を知る・つくる・食べる~		8 KRP-WEEKシンポジウム “Fab 拠点” ~ものづくりで自分がひろがる、 世界がひろがる~ 9 普通救命講習(AED) 10 KRICフォーラム 「オープンイノベーションが拓く 再生医療の実用化」 11 企業防災セミナー+防災備蓄品展示 ~過去の地震災害に学び、大規模地震に備える~ 12 AI技術が変える観光 13 KRP-WEEK 2017 大交流会 味2 夏休み宿題応援WEEK (8月24日(木)まで) 味3 夏休み子どもすし教室 ~デコ巻き・にぎり寿司に挑戦しよう!~ B KRP-WEEK 和装でおこしやす! (8月6日(日)まで) C KRP交流DAY (8月4日(金)まで) D パティオ・ランチスタンプラリー (8月4日(金)まで)		9 普通救命講習(AED) 20 京都バイオ計測センターシンポジウム データサイエンスの波がバイオの世界に ~AI(人工知能)とバイオテクノロジーの融合へ~ 21 大事なことは歯の予防です!! (4日(金)) 22 IoTビジネススタジオChapter.4 ~IoTの世界を簡単キットで体験~ (IoTクラウドワークショップ) 23 E2技術セミナー 『グローバル時代を支えるIoT技術の最前線 ~ITインフラ・画像センシング・セキュリティ~』 24 平成29年度京都産学公連携セミナー ~大学の知恵を産業の表舞台で活躍させる~ 25 自分に還るヨガ 味4 おうちで作る京料理教室特別編 ~だしを活かしたつゆで蕎麦・天ぷらを楽しむ~ 体1 「夏休み親子味覚体験と和食料理教室」 ~和食ってなあに?~ E 京都府中小企業技術センター 施設見学ツアー (2日(水))			

ペッパーが
イベントを
案内します!



日時：8月1日(火)~5日(土)
 1号館、4号館の1階では、
 Pepperを使って開催イベント
 を案内。社会福祉法人ぶろぼ
 のがPepper社会貢献プロ
 グラムを活用して実施します。

後援：近畿経済産業局(予定)、京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会、公益財団法人京都高度技術研究所、一般社団法人京都情報産業協会
協力：京セラコミュニケーションシステム株式会社、KRP(株)

概要：「Road to IoT現場改善」

IoT利活用は、小さなカイゼンから大きな社内システム変革や新ビジネス創出など、様々なシーンが考えられる。費用対効果を考えて、いきなり高価なシステムへの取組みはリスク大なので、スモールスタートがお勧めです。IoT開発キット(ラズパイなど)を用いて、簡単なIoTシステムを試作し、その体験からの気付きを活かして、プロトタイプ開発へ繋げていけるかを模索するイベントです。

※パソコン等初心者の方でも参加可能です。

締切：7月26日(水)

●お申込先：http://kyoto-koyop.jp/support/iot-bstudio-4th/

●お問合せ先：公益財団法人京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ 担当：安東・齋藤 TEL:075-315-8677 E-mail:iot@ki21.jp

23 E2技術セミナー 『グローバル時代を支えるIoT技術の最前線 ～ITインフラ・画像センシング・セキュリティ～』

無料
事前申込要

日時：8月1日(火)13:30～16:00(13:00～受付開始)

場所：KRP 東地区1号館4階 AV会議室

対象：E2分野のものづくり企業、大学、研究機関、産業支援機関等

定員：40名程度(先着順) 主催：KRP(株)

概要：IoT分野の先端技術情報を発信。ハイシグナ創研は中国でのビジネス活動を支えるデータセンターサービスについて、コーデシは工場のスマート化・効率化を実現する高速カメラを用いた画像センシング技術について、DNPハイパーテックは技術流出を引き起こすクラッキング被害の対策について事例を紹介します。

●お申込先：https://goo.gl/4xkZaO

●お問合せ先：KRP(株) 産学公連携部 担当：松浦・松本
TEL:075-315-8491 E-mail:e2-info@krp.co.jp

24 平成29年度京都産学公連携セミナー ～大学の知恵を産業の表舞台で活躍させる～

無料
事前申込要

日時：8月1日(火)14:00～16:40

場所：KRP 東地区1号館4階 サイエンスホール

対象：中小・ベンチャー企業、大学、産業支援機関をはじめ、製品開発マネジメントや知的財産マネジメント、産学連携に興味をお持ちの方

定員：100名(先着順) 主催：京都産学公連携機構

共催：京都府、京都市、京都商工会議所、公益社団法人京都工業会、京都大学、公益財団法人大学コンソーシアム京都 協力：KRP(株)

概要：「Road to 産学連携」

本セミナーでは、産学公連携の成功事例について企業、大学のそれぞれの立場から紹介いただきます。これまで、産学連携については「大学の敷居が高い」、「産学連携の方法が分からない」、などの問題点が主に中小企業から指摘されています。産学連携の成功事例を学ぶことで、産学連携の実践にあたっての課題解決方法を明らかにし、イノベーション創出のための産学連携を実現し、新規事業開拓の参考にして頂きたいと思っております。

締切：7月27日(木)

●お申込先：FAXまたはメールで、京都産学公連携機構事務局にお申し込みください。件名「京都産学公連携セミナー参加申込」、本文①氏名(フリガナ)、②会社名(フリガナ)、③所属・役職、④所在地、⑤TEL、⑥FAX
FAX:075-211-1881 E-mail:sangakukou@kyo.or.jp

●お問合せ先：京都産学公連携機構事務局 担当：榎野・宮田
TEL:075-229-6455 FAX:075-211-1881

25 自分に還るヨガ

有料
事前申込要

日時：8月1日(火)19:00～20:00

場所：KRP 東地区1号館4階 B会議室

(更衣室 男性:D会議室、女性:E会議室)

対象：ヨガに興味をお持ちの方 定員：15名

主催：ヨガインストラクターMari 協力：KRP(株)

参加費：1,500円



概要：「Road to inner peace!」

仕事終わりにアーサナ(ヨガのポーズ)や、アメリカで大人気のYTUセラピーボールを使いストレスで緊張した身体をほぐした後、呼吸法で心もリラックス。日々頑張っているご自身を癒してあげましょう。

講師：Mari 氏プロフィール

カナダ在住中にヨガと出会い、ヨガの持つ奥深さに魅了され本格的に学び始める。(資格：全米ヨガアライアンスRYT200H 修了/New York Hatha Raja Yoga TTC 修了/YTUセラピーボール16H 修了/Kido Kid's Yoga TTC修了/保育士資格(Australia)保持)

締切：7月28日(金)

●お申込先：http://www.krp.co.jp/krpweek/

●お問合せ先：E-mail:mari.yoga225@gmail.com

8月2日(水)

26 堀場製作所 出前授業 『はかる』と『わかる』温度計づくり

無料
事前申込要

日時：8月2日(水)①10:00～11:00 ②12:30～13:30 ③14:30～15:30

場所：KRP 東地区1号館4階 B会議室

対象：小学校1～4年生(1、2年生は保護者同伴での作成をお願いします。3、4年生は児童のみで参加でき、保護者の見学は任意です。)

定員：各回10名

主催：株式会社堀場製作所 協力：KRP(株)

概要：「Road to ものづくり」

センサーの付いた「冷房・暖房をつけるめやすの温度」がわかる温度計を1人1台作成します!

締切：7月20日(木)

●お申込先：http://www.krp.co.jp/krpweek/

●お問合せ先：株式会社堀場製作所 コーポレートコミュニケーション室
担当：高阪(ごうさか) TEL:075-325-5073 E-Mail:saki.kosaka@horiba.com



27 Meet Taiwan! The Island of Technology & Innovation

無料
事前申込要

日時：8月2日(水)10:00～12:00

場所：KRP 東地区1号館4階2階 サイエンスクラブ

対象：台湾のビジネス環境や企業連携、ベンチャー企業に興味をお持ちの方

定員：30名

主催：Hsinchu Science Park & Central Taiwan Science Park 共催：KRP(株)

概要：「Road to global Innovation!」

台湾からKRP提携サイエンスパークがベンチャー企業を伴い来日!台湾のビジネス環境とサイエンスパークの説明、複数の台湾アントレプレナーによるプレゼンテーションが行われます!(通訳有)

締切：7月27日(木)

●お申込・お問合せ先：KRP(株) 経営企画部 担当：井上

E-Mail:gateway@krp.co.jp

28 インド進出セミナー インド市場の魅力と参入障壁・戦略

無料
事前申込要

日時：8月2日(水)11:00～12:00 場所：KRP 東地区1号館4階 AV会議室

対象：企業の経営者、海外事業担当者 定員：80名

主催：フェネトル・パートナーズ株式会社 共催：M+V Japan

概要：「Road to the Fastest Growing Market with Largest Population」

インドは2022年に世界最大の人口を抱える国となります。2016年の経済成長率も7.1%と中国を2年連続で上回り、2017年は7.4%と予測されています。しかし、インド市場は制度的、文化的に非常に参入が難しい市場でもあります。当セミナーでは、インド市場の魅力と可能性、参入戦略の選択肢と参入障壁について解説致します。

【プログラム】

1. インド市場の概観
2. インド市場の実態と参入障壁
3. インド市場への参入戦略と選択肢
4. 欧米企業の成功事例

